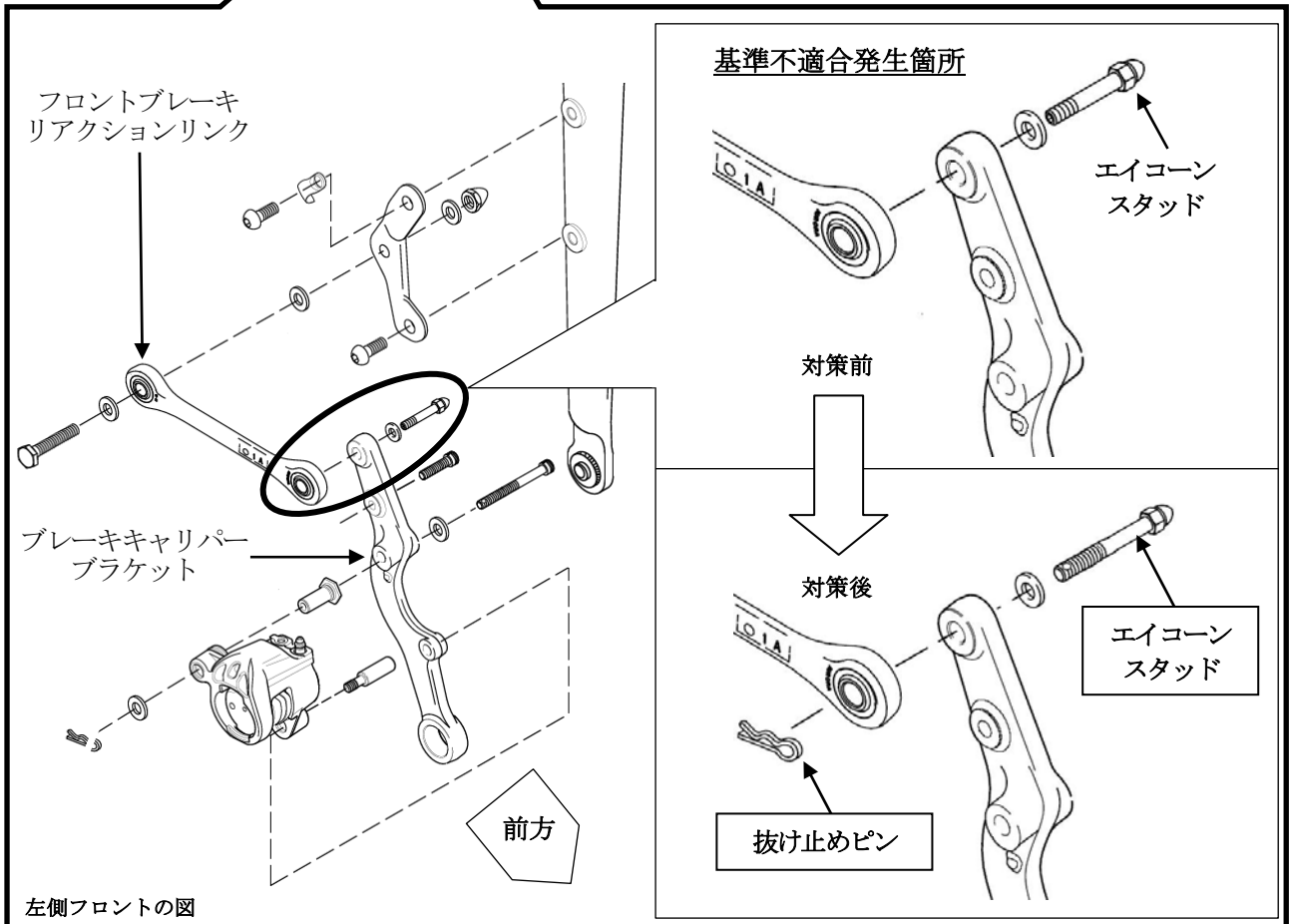


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

ブレーキキャリパーブラケットとフロントブレーキリアクションリンクを接続しているボルト（エイコーンスタッド）の設計が不適切なため、使用過程において当該ボルトが緩む場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行中に当該ボルトが脱落し、ブレーキをかけた際ハンドルをとられ、最悪の場合、転倒するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ボルトを対策品に交換し、新たに抜け止めピンを取り付ける。

識別

対策済車両には、ボルトに抜け止めピンが装着されており、識別が可能のため特に行わない。